

認知症予防模擬教室

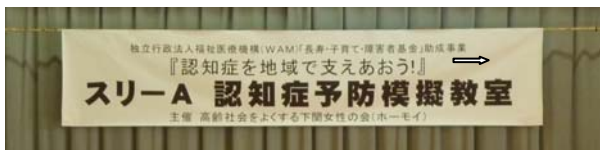
2009年12月12日(土)

指導: 原口熱美

～ 認知症予防教室1回目の流れ ～

1回を2時間とし、1週間に1回。20回で終了

お迎え



エレベーター前でお迎え、名札、荷物の預かり、笑顔で天候などの話から会話をしながら受付へ



挨拶、日付の確認、自己紹介

たとえば、「夢の旅行の行先」、「お土産」の話をしてもらい、お茶の時間に再び話題にして記憶力をチェックする

ウォーミングアップのゲームから

- * スタッフが上手にやらない(失敗した人への思いやり)
- * 笑いをとる事をこころがけて



♪ いちにのさん・・・と歌いながら指を1・2・3・・・と使い、数えます



♪ でんでんむしむし・・・を歌いながらゲーとチョキで、かたつむりをつくる



♪ ぐーぱー ・ ぐーぱー

スキンシップのゲームから

- * リズムにのっていることをほめる
- * 全員が出来るようになった事を見極めから次へいく
- * 元気な人が痴呆の人をはさむように並ぶ
- * 嫌な顔をしている人がいたら次のゲームへ変える
- * マヒのある人には一人スタッフがつく。マヒのある側をサポートする

お手玉回し



♪ リズム2拍子、3拍子、4拍子の歌をうたいながら

ドジョウさんゲーム



机のゲームから



かしら文字あつめ



ビンゴゲーム(広告パズル)

* 広告紙を9等分できない人には配慮を



おっかけ将棋

* 始める前に自分たちでルールをつくっておく(ヒートアップしないように気配りを)

集団ゲームから



太鼓の合奏



風船サッカー



シーツ玉入れ



ジャンケンたすきとりゲーム

お茶の時間



お茶・お菓子は一人ずつに配る
テーマを決めて話をする
(昔の話などははなしやすい)
「夢の旅行」の回想
(最初の話をどれだけ覚えているか)

お見送り



サロンでは開会前と終了後の写真を撮って表情の変化を確認するの一案

笑いをたやさず、楽しいゲーム運びで、次回への期待を



